

令和 8 年度就学前教育・保育施設整備交付金を活用した民間保育施設等整備支援事業計画

1. 経緯

当市には建築後 40 年以上経過している民間保育施設が 12 施設あります（令和 7 年 2 月 小樽市保育所等の在り方に関する方針）。

このことから、「第三期子ども・子育て支援事業計画」の教育・保育の確保方策の中に私立の教育・保育施設の老朽化に対する支援を位置づけ（同計画 p.47）、子供を安心して育てることができる体制を整備するため、施設整備を計画する事業者と相談・協議を行いながら、国の交付金を活用し、その範囲内で支援することとしています。

2. 事業概要

事業目的	子どもを安心して育てることができる環境の整備を行うため、小樽市内の民間保育施設等に対し、その施設及び施設に係る設備の整備に要する費用の一部について民間保育施設等整備支援事業費補助金を交付して補助するもの。
計画期間	令和 8 年度単年度事業
対象施設 運営事業者	認定こども園 桂岡幼稚園（小樽市桂岡町 5 - 1 6）鉄筋コンクリート造 2 階建て 学校法人 小樽桂岡学園
整備内容	老朽化した蛍光灯式照明設備を LED 化するもの（大規模修繕等）
認可定員	200 人（内 2 号、3 号定員は 55 人）
補助基準等	就学前教育・保育施設整備交付金（国→市）を活用します。 負担割合は国：1/2、市：1/4、事業者：1/4 市負担分については過疎対策事業債【ハード事業分】を活用いたしますので、一般財源からの支出はほとんどありません。

3. その他

・令和 7 年 5 月に市内保育施設に対し、本事業の令和 8 年度の活用意向調査を行い、活用意向ありと回答した事業者と整備内容等について事前協議を行いました。

・本事業の対象施設である認定こども園桂岡幼稚園は、1 号から 3 号の合計利用定員は 180 名で、令和 7 年 12 月 1 日現在 106 名の利用者がいます。同園の所在地区は小樽市でも人口の多い地区であり、同園の需要の観点からも、当該施設の整備は当市の子育て環境の維持・向上に資すると考えられます。

・現在使用中の照明設備は使用開始から 13 年を経過しており、適正交換時期（10 年）を超過しています。

・本事業の補助基準額は、公的機関（小樽市建設部）、民間業者 2 社のいずれかの見積りのうち最も安価なものに負担割合を乗じた額と規定されており、計 3 社見積りとしていることから整備費の算定は適切なものと考えます。

・本事業は対象経費の実支出額が原則 500 万円以上のもののみを対象としており、公的支援の必要性のない安価な整備は対象外としています。

(参考) 過去の実績

年度	補助額合計	内訳			
	(千円)	補助額	施設名	工事内容	備考
R3	7,286	7,286	杉の子保育園	大規模修繕等	屋根および外壁の修繕
R4	276,223	274,587	さくら幼稚園	建替（増改築）	
		1,636	ゆりかご保育園	建替（増改築）	2 か年事業
R5	222,430	189,131	ゆりかご保育園	建替（増改築）	
		33,299	小樽幼稚園	建替（増改築）	2 か年事業
R6	299,626	299,626	小樽幼稚園	建替（増改築）	
R7	53,005	16,995	新光保育園	大規模修繕等	外壁の塗装、防水改修
		7,300	あおぞら保育園	大規模修繕等	エアコン改修工事
		28,710	小樽藤幼稚園	大規模修繕等	耐震補強工事